

## 路地百選推薦書【No.261】

推薦者氏名：事務局

推薦する路地（のまち）の名称	富山放生津（ほうじょうづ）の祠のある路地
所在地	富山県射水市放生津

### 【推薦する理由（路地のよいところ）】

富山県の北西部、富山湾に面しているかつては新湊市であったが、合併により射水市の一部となった。室町幕府 10 代将軍足利義材が、放生津城主神保長誠の手引きで下向し、幕府政権（越中公方）を樹立。江戸時代には加賀藩領となり、北前船の出航地として栄えた。（wikipedia）

富山湾と内川に挟まれた地域で放生津八幡宮へつながる東西のメインストリートの両側に路地のまちが広がっている。メインストリートと 4m 程度の道路で区画された各ブロックごとに 4 つの祠があり、この祠と路地の景色がなんともいい風情を醸している。



左上：祠と屈曲路地  
左下：密集事業の建物のと集約保存された祠  
右下：内川と家並み



※路地のまちの概要は記入できる範囲で結構です。それぞれの枠の大きさは各自で調整願います。